何ごとによらず、志を立てて事を始めたら、少々うまくいかないとか、失敗したというようなことで簡単に諦めてしまってはいけないと思う。一度や二度の失敗でくじけたり諦めるというような心弱いことでは、ほんとうにものごとをなしとげていくことはできない。

世の中はつねに変化し、流動しているものである。ひとたびは失敗し、志を得なくても、それ にめげず、辛抱強く地道な努力を重ねていくうちに、周囲の情勢が有利に転換して、新たな道が ひらけてくるということもあろう。世にいう失敗の多くは、成功するまでに諦めてしまうところ に原因があるように思われる。最後の最後まで諦めてはいけないのである。

これは、パナソニックを創業し、一代で世界的企業へと成長させた松下幸之助さんの言葉です。 誰しも、失敗することは嫌だろうし、恥ずかしく思ったり、おそろしく感じたりするものです。 失敗が続けば、もうすべてがどうでもよくなって、途中で投げ出したくなり、こんな苦い思いを するくらいだったら、初めから挑戦しなければ良かった、といったように、ついつい悲観的になってしまうこともあるかもしれません。

ですが、世の中、うまくいかないことの方が大半です。松下さんのおっしゃるとおり、一度や 二度失敗したくらいで簡単に諦めてはいけないし、失敗を恐れていたら何も始まりません。時機 を見るために、この一時だけを見送ろうとすることと、投げ出すことは似て非なるものです。投げ出した時点で、そこから成功する未来も潰えます。

この一年間、みなさんにも色々なことがあったと思います。クラスメイトや上級生との関わり合い。日々の授業に、選択科目。放課後に行う部活動や委員会活動。体育祭や林間学校、文化祭といった行事の数々。それらの学校生活の中で体験した、楽しかったことも、失敗したことも、そのすべての経験は、あなたたちの成長に繋がる貴重な財産となったはずです。来年度も、失敗を恐れず、多くの事を経験していって下さい。そして、簡単に諦めず、「成功するまで続けるつもり」で、邁進していって下さい。

保護者の皆様、一年間、学院に対するご理解とご協力を賜りましたこと、学年一同、心から感謝しております。来年度も変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

1 学年主任:朝倉 慎太郎



## 令年度を振り返って

入学してから一年間の高校生活は充実していましたか?感じ方は人それぞれだと思いますが、一年生を無事終えられたことは自信になりますね。来年度は学校生活に慣れていることもあり、今年度よりも早く時間が過ぎていくはずです。卒業後の進路も少しずつ意識し、自分の目標に向かって日々できることを着実に積み重ねていきましょう。

教務主任・副担任: 増茂 俊樹

入学時に「当たり前のことなどない」という言葉を伝えました。しかし皆さんは、この一年で、多くのことを「当たり前」に出来るようになりました。「当たり前でないこと」が「当たり前」になっていけば、より大きく、より難しいことに挑戦できます。自らの成長に自信を持って、来年度は更なる挑戦を試みてください。

1組担任:竹石 涉

入学当初に掲げていた目標は、達成できましたか?「登校に慣れる」、「勉強を頑張る」など、 それぞれの課題があったはずです。目標の達成までに足りない点があったなら、その反省を活 かして二年次を始められるよう、準備をしましょう。また、達成できたと思えたなら、更に積 みたい経験を精査し、今から来年度の計画を立ててみましょう。

2組担任:原 萌子

最近、入学式の写真を見返す機会がありました。あれから、もうすぐ一年が経とうとしています。当時不安に思っていたことも、気が付くと少しずつできるようになっていましたね。何ができるようになったのかは人によって違いますが、その一つひとつが成長です。この一年間の成長を振り返り、次年度に繋げていってください。

3組担任:田辺 駿樹

今年度は、校則、勉強、行事など、学校生活に慣れることで一杯いっぱいだったのではないでしょうか。初めてのことばかりでしたが、周りに目を向け、協力しながら常に挑戦を続けてきた皆さんは、本当に素晴らしかったです。来年度は、自分自身と向き合う活動が増えます。自分に適した目標を掲げ、取り組んでいってください。

4 組担任:小林 由佳